

	団体コード:105210 31. 板倉町 <small>いたくらまち</small>	〒374-0192 邑楽郡板倉町大字板倉2682番地1		
		TEL 0276-82-1111 FAX 0276-82-1300	役場まで:東武日光線板倉東洋大前駅から車で10分	
町長 <small>くりばら みのる</small> 栗原 実 期数 4 任期 R6.11.16 副町長 中里 重義	町制施行日 昭和30年2月1日 H P https://www.town.itakura.gunma.jp/ E-mail info@town.gunma-itakura.lg.jp	面積	41.86 km ²	
議長 今村 好市 (議員任期 R5.4.30)	花:サクラ 木:モクセイ 鳥:ヒバリ			

キャッチフレーズ : 地域で支え合う 安全なまち いたくら

【市町村のあらまし】

県の最東南端に位置し、南に利根川、北に渡良瀬川が流れ、東には渡良瀬遊水地が広がる、水の豊かな美しい自然に恵まれる町。平成23年に利根川・渡良瀬川合流域の水場景観が国の重要文化的景観に選定され、平成24年に渡良瀬遊水地がラムサール条約湿地に登録されるなど、環境への評価が高まっている。

また、都心から60km圏内と、県内でも最も東京に近く、直近を通る東北自動車道や東武日光線板倉東洋大前駅を利用し、電車でも車でも約1時間で都心にアクセス可能となっている。

これらの豊かな自然や恵まれた立地を活かし、ニュータウン建設事業や観光振興事業を進めている。

【産業・経済】

基幹産業である農業は、水稲と施設野菜が中心で、米は県内一の早場米として、またキュウリは全国有数の生産地として有名。首都圏近郊の立地と交通の利便性を活かし、大消費地へ鮮度よく出荷される。その他、担い手による小麦の団地化、飼料用イネの作付けにも積極的に取り組んでいる。また、企業や商業施設誘致に即応する体制強化を進めている。

【観光施設・公共施設等】

- ・群馬の水郷(揚舟 谷田川めぐり)
- ・天神池公園
- ・板倉グライダー滑空場
- ・板倉ゴルフ場
- ・わたらせ自然館、レンタサイクルセンター
- ・文化財資料館
- ・三県境
- ・頼母子のシダレザクラ、離山の彼岸花

【名勝・旧跡】

- ・渡良瀬遊水地
- ・雷電神社
- ・高鳥天満宮

【文化財】

- ・利根川・渡良瀬川合流域に形成された水場景観(国選定)
- ・雷電神社末社八幡宮稲荷神社社殿(国指定)
- ・雷電神社社殿(県指定)
- ・木造千手観音像(県指定)
- ・木造性信上人坐像(県指定)
- ・三角縁仏獣鏡(県指定)

【伝統行事・伝統芸能】

- ・長良神社弓取式(1月) ・火番小屋づくり(12月)
- ・雷電神社夏越大祓(6月)
- ・高鳥天満宮夏越大祓(7月)
- ・初谷上坂東助作流獅子舞(7月)

【祭り・イベント等】(R4.6.1現在)

- ・高鳥天満宮例大祭(2月) ・雷電神社例大祭(5月)
- ・板倉まつり(8月・中止) ・福祉まつり(10月・中止)
- ・町民文化祭(10月・中止)
- ・商工祭(10月)
- ・東部公民館利用団体発表・展示会(11月)
- ・南部公民館利用団体展示会(11月)
- ・北部公民館祭り(11月)

【特産品・名物】

- ・野菜(キュウリ、ナス、ニガウリ、キャベツ)、米
- ・花き(カーネーション、シクラメン)
- ・川魚料理(ナマズ、コイ、ウナギ)

【国勢調査人口】

区 分		H22.10.1	H27.10.1	R2.10.1
人 口	男	7,814	7,477	7,031
	女	7,892	7,538	7,052
	計	15,706	15,015	14,083
世 帯 数		5,129	5,365	5,428
構 成 比	15歳未満	12.2 %	10.9 %	9.8 %
	15～64歳	64.3 %	60.8 %	56.2 %
	65歳以上	23.5 %	28.3 %	34.0 %

【人口及び有権者数】

区 分	人 口	有 権 者
男	7,038	5,962
女	7,026	5,988
計	14,064	11,950
世 帯 数		5,785 世 帯

※
人口及び世帯数は住民基本台帳(R4.1.1現在)に基づく数値である。
有権者はR4.6月登録日現在の選挙人名簿登録者数である。

【令和3年度土地利用の状況】

農地	53.7 %	2,246 ha
宅地	13.2 %	554 ha
山林	0.9 %	37 ha
その他	32.2 %	1,350 ha

【産業別就業者数】 (R2国調)

区分	第1次産業	第2次産業	第3次産業	総数 (分類不能含)
就業者(人)	1,127	2,212	3,789	7,324
構成比(%)	15.8	31.0	53.2	100.0

【普通会計予算規模】 (単位:百万円)

年度	当初予算額	増減率
2	5,670	2.8 %
3	5,576	△1.7 %
4	6,082	9.1 %

【議会議員】

条例定数 : 12 人 現員数 : 12 人 (R4.5.1現在)

【職員数】 (R4.4.1現在)

一般行政	教育	消防	公営企業等	合計
105 人	19 人	0 人	14 人	138 人

【令和3年度の主な施策・事業】 (単位:百万円)

町単独道路整備事業	96
産業施設及び商業施設誘致促進奨励事業	82
新型コロナウイルスワクチン接種対策事業	45
緊急避難場所整備事業	28
県営五箇谷地区ほ場整備事業	28
県営城沼水路地区整備事業	26
道路長寿命化事業	25
橋梁長寿命化事業	20
小学校施設維持管理事業	18
担い手育成・就農支援事業	16

【令和4年度の主な施策・事業】 (単位:百万円)

緊急避難場所整備事業	410
町単独道路整備事業	98
八間樋橋解体撤去事業	60
県営五箇谷地区ほ場整備事業	41
橋梁長寿命化事業	34
産業施設及び商業施設誘致促進奨励事業	26
道路長寿命化事業	26
農地耕作条件改善事業飯野北部地区	11
防災対策事業	11
移住支援事業	9

【特色ある施策・事業等】

- ①洪水時緊急避難場所整備事業
- ②広域防災情報伝達システム事業
- ③加工米対策事業
- ④板倉ニュータウン商業・業務用地利用促進事業
- ⑤揚舟運航事業
- ⑥三県境整備利活用事業
- ⑦住宅取得支援事業
- ⑧16～18歳入院費無料化
- ⑨小中学校給食費の無料化
- ⑩子育て支援金支給事業

【今後の主要課題及び目標等】

- ①安全・安心で快適に暮らせるまち
- ②生涯にわたっていきいきと生活できるまち
- ③活力ある産業で活気があふれるまち
- ④充実した教育環境と歴史文化の薫るまち
- ⑤住みよい都市の整備と良好な景観のまち
- ⑥社会変化に対応する効率的な行政運営をするまち

【組織機構】

